

②入居支援実績

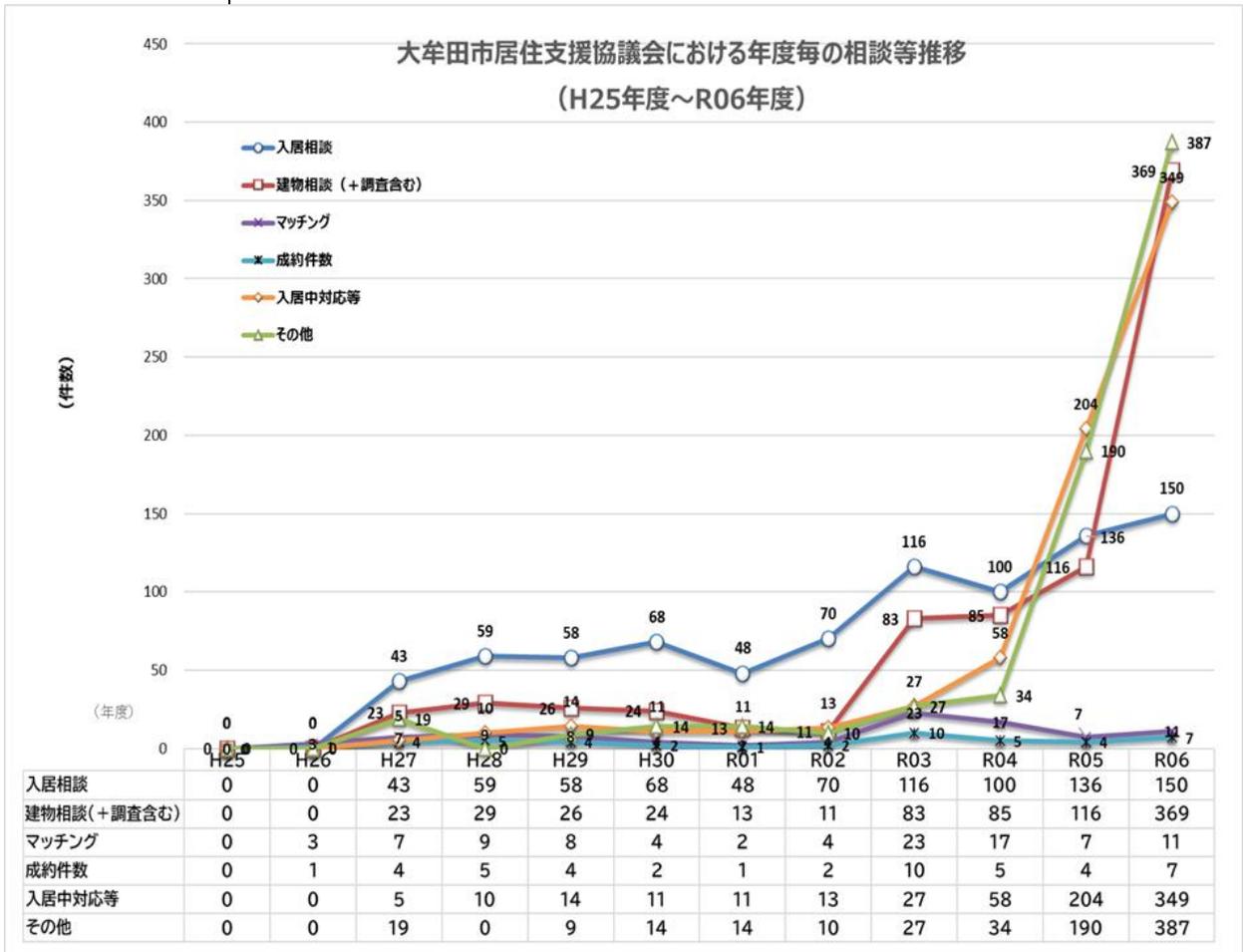
所有者より提供があった空き家を活用（住みよかネット登録）して、住宅確保要配慮者の入居マッチングを実施した。

【マッチング件数】11件（内訳：高齢単身3件、低所得者6件、障がい者2件）

【契約件数】7件（内訳：高齢単身2件、低所得者4件、障がい者1件）

③入居者及び所有者フォロー対応

これまで協議会を通して契約をした22件（年度始め15件⇒年度終り17件 ※退去5件）の入居者と空き家所有者に対し、家賃の支払い、生活状況、建物の不具合等の定期的な確認及び支援を行った。



② 空き家所有者等への相談会開催と住宅政策の推進

(概要)

住宅確保要配慮者向けの住宅を確保するためには、安価な賃貸物件を提供できる仕組みが必要であることから、空き家所有者に対する居住支援への理解と物件確保をすすめるために無料空き家相談会などを開催する。あわせて、空き家の利活用や除却が進むよう関係団体と連携を図り、大牟田市の住宅政策を推進する。

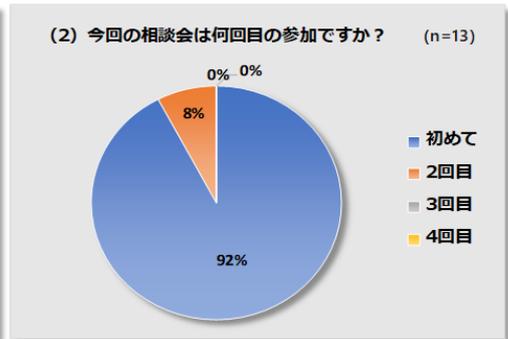
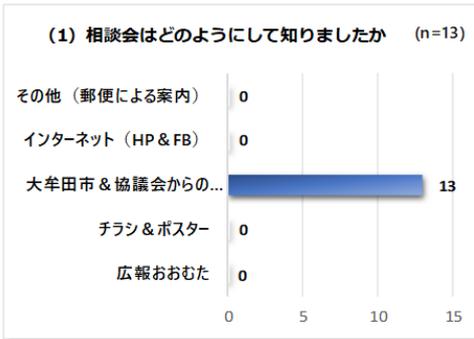
④ 空き家所有者向け無料相談会の開催

空き家所有者（権利者等）の意識啓発及び空き家情報を収集し空き家を地域の資源として有効活用する（住みよかネット登録促進）ため、空き家所有者向け無料相談会を実施した。

■ 第1回空き家所有者向け無料相談会（相談者13組） 令和6年8月17日（土） 【場所】えるる

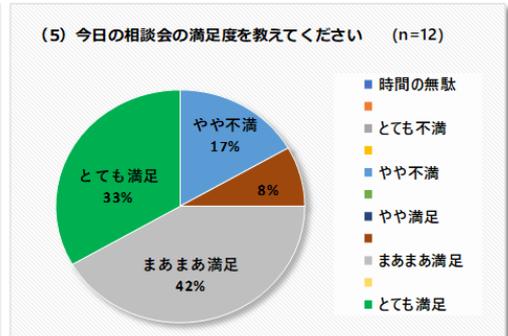
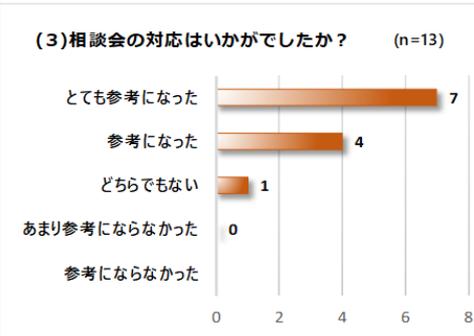
令和6年度 第1回空き家無料相談会 アンケート結果

令和6年8月17日（土） えるる



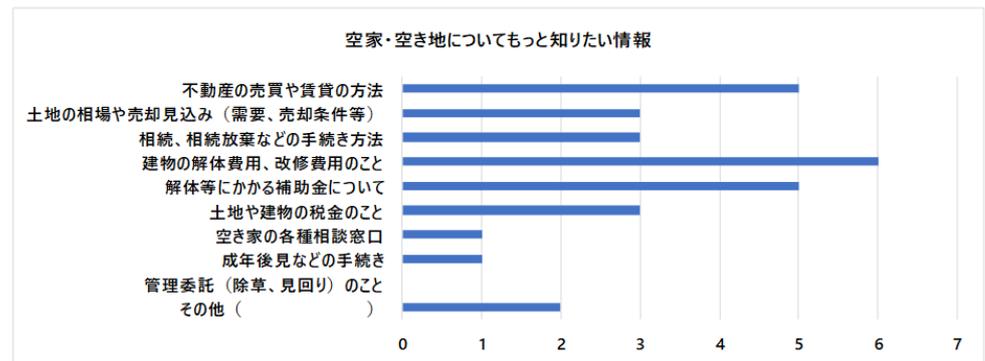
開催周知については、協議会からの案内をもって即日定員に達したため、広報おおむたの掲載を中止した。

今回の相談者は、「初めて相談する」が大半を占める。



対応については、毎回「とても参考になった」との意見が多数を占める。各専門職種による対応により、適切な情報提供ができていたと考えられる。

満足度については、まあまあ満足以上が3/4の評価を得る一方で、やや不満が2人いた。相談を受ける側の対応力にも課題があるかもしれない。



知りたい情報は、解体費用や改修費用に次ぎ、解体補助金や売買・賃貸方法などが続く。この背景は、相談に来る所有者の多くは、空き家がお荷物であり、早々に手放したいということが考えられる。解体費の目安や売却価格相場などの情報提供が必要かもしれない。

(3) 相談会の対応はいかがでしたか？（自由記述）

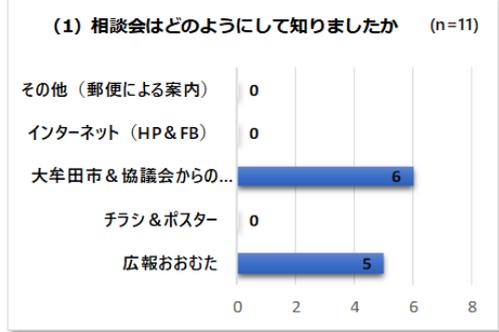
- ・今から現地調査・
- ・今の状況を話して今後の方向が少し見えてきた・
- ・何も言えない 一歩前へ進むことができた・
- ・前に進もうと力になりました

■ 第2回空き家所有者向け無料相談会（相談者12組） 令和7年1月11日（土）

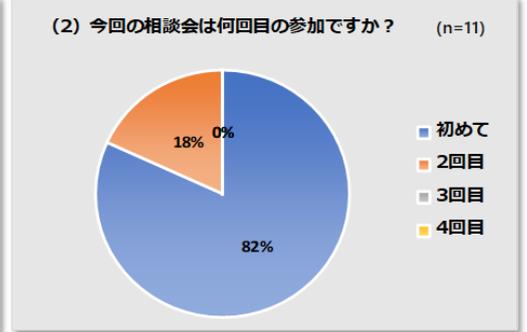
【場所】えるる

■ 令和6年度 第2回空き家無料相談会 アンケート結果

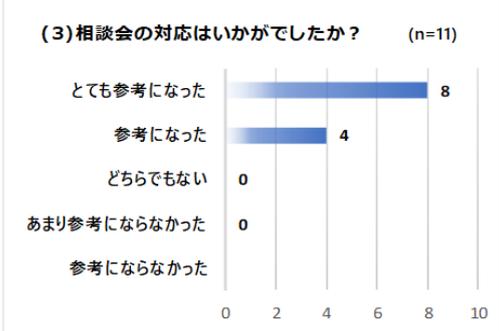
令和7年1月11日（土） えるる



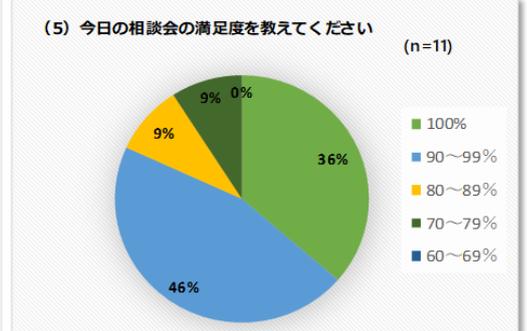
開催周知については、協議会からの案内と広報おおむたによる通知方法が効果的である。



今回の12組の相談者のうち、初めての相談者は12組、2回目の相談者は2組だった。初めての相談者の増加は、



対応については、毎回「とても参考になった」との意見が多数を占める。各専門職種による対応により、適切な情報提供ができていると考えられる。



満足度については、90%以上が9割を占める。具体の解決に向けた相談員の丁寧な対応の成果だと思われる。

(3) 相談会の対応はいかがでしたか？（自由記述）

- ・家まで見に行ってくれた
- ・まず何からするべきわかりました
- ・皆さん優しく親切でした
- ・税、売買について助言をもらった



建築・不動産・法律・福祉の専門家がお応えします！

空き家を
どうにかしたい！
地域貢献のために
活用しても
いいかも～

令和6年度
第2回
**空き家
所有者向け
無料相談会**

事前申込制
(先着順にて12組まで)

【過去の無料相談会の様子】
多職種の出陣員が、空き家の悩み
（空家の売却・賃貸・解体など）
に対応します。

実家の空き家
どうしよう・・・
売りたいが売れない
何かいい方法は
ないかな？

日時 令和7年1月11日（土）10時～12時

場所 大牟田市市民活動等多目的交流施設えるる 2階中研修室
(所在地:大牟田市新栄町6-1 西鉄新栄町駅より徒歩約3分)

申込 お電話にてお申込み ※12/16(月)9:00より受付開始！
申込専用☎:070-1274-7161 (平日9時～17時)

※事業費で特等駐車券を2枚まで頂きます

【本 場】大牟田市居住支援協議会
【お問合せ】R9 法人大牟田ライフサポートセンター ☎0944-88-9615 (国中、三浦)
大牟田市居住支援協議会では、高齢者や障害者など、住宅の確保に困っている方が、
住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市内の空き家の紹介等を実施しています。

■ その他、入居相談及び建物相談等で解決した件数まとめ（令和6年度）

公的・民賃等住宅入居	建物調査	住みよか登録	建物解体
26 件	18 件	7 件	5 件

③ 市民等に向けた情報提供・周知

(概要)

市民を対象とした新たな住宅セーフティネット制度の周知、住まいに関する様々な情報提供、触法者支援に関する情報周知等を目的としたセミナーを検討し実施する。また、ホームページやフェイスブック、ガイドブック等で、空き家情報の収集や協議会活動等の周知を行う。

⑤ セミナーの開催

基調講演には、人口減少・少子高齢化が進む鳥取県で空き家対策に精通している濱川司法書士を招聘し、法制度の解説と所有者が取り組むべき空き家対策に関して説明をいただいた。またシンポジウムでは、大牟田市の空き家の現状報告や空き家問題に地域で取り組んでいる事例を紹介することで、空き家所有者や空き家所有者予備軍が我がごととして問題意識を持ち、解決するためのヒントを得て、具体的な行動へ移すきっかけとなることを目的として開催した。また、居住支援事業「住みよかネット」への登録促進を目指して、セミナーと同時に所有者の個別相談会も行った。

<実施概要>

セミナー名：「令和6年度 おうちの終活セミナー ～あなたの不動産を負(腐)動産にしないために、今できること～」

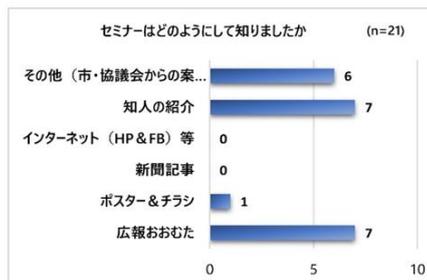
期 日：令和6年11月23日(土/祝)

会 場：大牟田市市民活動等多目的交流施設 えるる 多目的ホール

参加者：61名(大牟田市内に空き家を所有する人、司法書士・不動産事業者など)

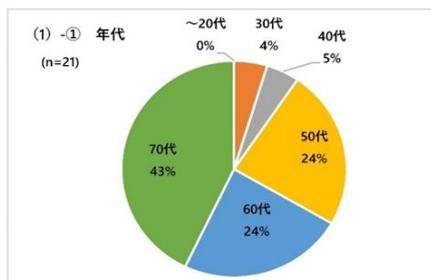
相談会：参加8組

■ 令和6年度 おうちの終活セミナー アンケート結果

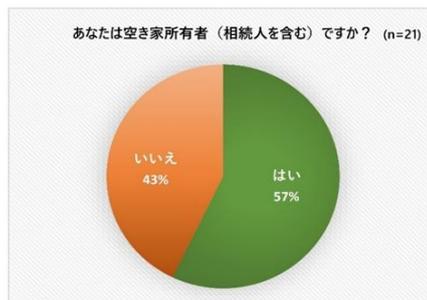


開催周知については、市・協議会からの案内や広報おおむたが効果的である。なお、知人からの紹介については羽山台校区の関係者が考えられる。

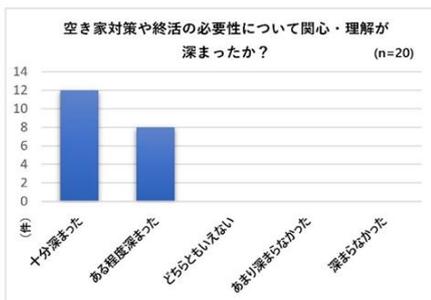
令和6年11月23日(土) えるる



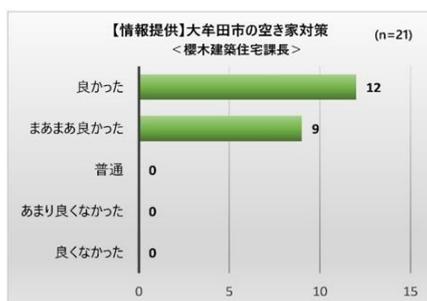
50代以上が9割以上を占める。この年齢構成は、相続等によって空き家問題がわが事となり、関心を高めていると思われる。



空き家所有者が6割弱であった一方で、所有していない人の割合が4割を超える。いい意味で言えば、空き家予備軍の意識啓発になったと言える。



十分深まった、ある程度深まったとの意見が大半であり、空き家に対する意識啓発はできたと言える。



良かった、まあまあ良かったとの意見が大半であり、大牟田市の空き家対策の現状や取り組みについて情報提供できた。



良かった、まあまあ良かったとの意見が大半であり、大牟田市の空き家対策の現状や取り組みについて情報提供できた。

■大牟田市の空き家及び高齢者向け住まい情報サイト『住みよかネット』の運営
所有者から提供を受けた空き家情報の掲載や高齢者向け住まいに関する情報更新の呼びかけを行い、住宅確保要配慮者に対する住まいの情報発信を行った。

<情報サイト「住みよかネット」>

空き家情報版サイト(<https://sumiyoka.net/omuta/akiya>)

■フェイスブックによる活動周知

協議会の活動状況を随時発信。

<フェイスブックサイト> (<https://www.facebook.com/大牟田住みよかネット大牟田市居住支援協議会-641180622558899/>)

■ホームページによる活動周知

フェイスブック同様、居住支援協議会の団体紹介及び活動内容・設立目的及び定期的な活動内容の周知を行った。

<ホームページサイト> (<https://sumiyoka.net/>)

